令和3年度

介護認定調査員現任研修

**八王子市福祉部介護保険課**

【 オンライン研修 】

**氏名**

**問題1　要介護認定の基本設計**

各基本調査項目の定義にうまく当てはまらないなど判断に迷う際の基本調査の選択としてもっとも適切なのはどれですか。

1、各基本調査項目の定義等に基づき選択する

2、介護の手間がよりかかる方、状態が悪い方で選択する

3、迷った状況を特記事項に記載し、選択は空欄のままにしておく

**問題2　能力**

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

・「寝返り」「起き上がり」「歩行」などを、習慣的に体を支える目的ではなく、自分の体の一部を支えにして、行うことができる（支えにしないとできない）。

1、つかまらないでできる

2、何かにつかまればできる

3、できない

**問題3　有無（麻痺等、拘縮）**

正しければ〇、誤っていれば×を選択してください。

・麻痺の有無について、定められた動作確認は常にできるが、筋力低下があるため、

該当部位を選択した。

1、〇

2、×

**問題4　有無（過去14日間にうけた特別な医療）**

特別な医療について正しいのはどれですか。

1、継続して実施されているもののみを対象としている

2、医師の指示が過去１４日以内に行われているのものに限定される

3、調査対象者や家族、介護者から情報を得る以外にも医療機関などから情報を聞く

ことも必要である。

**問題5　5-2　金銭の管理**

手元に現金等を所持していない場合の考え方について、正しいものはどれですか。（ただし、不適切な状況にはないものとします。）

1、年金、預貯金、各種給付等の管理の状況で選択する

2、定義で規定される行為を想定して、適切な介助の方法を選択する

3、管理する金銭がないため、「介助されていない」を選択する

**問題6　有無（BPSD関連）**

（　）に当てはまる言葉を選んでください。

・BPSD関連の基本調査項目では、(　)が発生しているかどうかで選択する。

1、行動

2、日常生活上の支障

3、介護の手間

**問題7　有無（BPSD関連）**

BPSD関連項目の基本調査では、概ねどの程度の期間の状況を調査対象としますか。

1、調査日より概ね過去１週間

2、調査日より概ね過去２週間

3、調査日より概ね過去１か月

**問題8　能力**

正しければ〇、誤っていれば×を選択してください。

・能力で評価する基本調査項目は、日常生活上の支障があるかどうかで選択する。

1、〇

2、×

**問題9　2-3　えん下**

「見守り等」の選択基準として、正しいものはどれですか。

1、実際に見守りが行われていることを必須とする

2、いつも「声かけ」を行っているので「見守り等」を選択した

3、「できる」、「できない」いずれにも含まれないと考えられたので「見守り等」を選択

　　　した

**問題10　5-3　日常の意思決定**

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

　 ・日常生活状況のもとでも、意思決定がほとんどできないが、見たいテレビ番組やその

献立に関する意思決定することがある。

　　1、特別な場合を除いてできる

　　2、日常的に困難

　　3、できない

**問題11　1-7　歩行**

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

・両足を切断しており、立位がとれないが、屋内移動は両手で行うことができる。

1、つかまらないでできる

2、何かにつかまればできる

3、できない

**問題12　1-6　両足での立位保持**

基本調査でどの選択肢を選択すればよいですか。

・調査時には平らな床の上で立位を１０秒間程度何もつかまらないで保持できたが、

家族の話では日頃は何かにつかまっていることの方が多い。

　　1、つかまらないでできる

　　2、何かにつかまればできる

　　3、できない

**問題13　2-7　口腔清潔**

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

　・介護者が磨き残しの確認のみ行っている。

（ただし、不適切な状況にはないものとします。）

　1、介助されていない

　2、一部介助

　3、全介助

**問題14　1-10　洗身**

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

・自分で洗身を行っているが、介助者による見守りが行われている。

（ただし、不適切な状況にはないものとします。）

1、介助されていない

2、一部介助

3、全介助

**問題15　2-5　排尿**

基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

・トイレの移動、トイレ内の行為には、見守りが行われていないものの、認知症のため

トイレのタイミングを自分で把握できないことがあるため、定時の声かけを行って

いる。（ただし、不適切な状況にはないものとします。）

1、介助されていない

2、見守り等

3、一部介助

**問題16　2-2　移動**

「移動」について正しいものはどれですか。

1、常時の付き添いの必要がある見守りが行われているため「一部介助」を選択する

2、車いすへの移乗に一部介助が行われているので移動も「一部介助」を選択する

3、外出行為について、移動の基本調査項目の選択では評価しないが、介助が行われて

いるため特記事項に記載する

**問題17　4-12　ひどい物忘れ**

「ひどい物忘れ」の基本調査の選択基準について、誤っているものはどれですか。

1、電話の伝言をし忘れるといったような、単なる物忘れも含まれる

2、「ひどい物忘れ」によって周囲の者が何らかの対応をとらなければならない状況

（火の不始末）などが含まれる

3、寝たきりで、認知症もあるが、意思疎通もできないので、「ない」を選択した

**問題18　過去14日間にうけた特別な医療（じょくそうの処置）**

「じょくそうの処置」の評価について、正しいものはどれですか。

　　1、継続して実施されているかは問わない

　　2、じょくそうの大きさや程度は問わない

　3、医師の指示に基づいていれば、処置を行う職種は問わない

**問題19　2-5　排尿**

　 基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。

　 ・おむつを使用しており、自分で準備から後始末まで行っている。

（ただし、不適切な状況にはないものとします。）

　1、介助されていない

　2、見守り等

　3、全介助

**問題20　4-5　同じ話をする**

（　）に当てはまる言葉を選んでください。

　 ・基本調査の選択肢の選択では、単に同じ話をすることではなく、（　）かどうかで選択

する。

　 1、場所や目的から見て不適切な行動がある

　 2、介護の手間が発生している

　 3、周囲が迷惑している

**問題21　1-11　爪切り**

次のうち「一部介助」に該当しないのはどれですか。

　 1、自助具を使って自力で行っている

　 2、爪切りに見守りや確認が行われている

　 3、左手は自分で切り、右手は介助されている

**問題22　2-1　移乗**

　次のうち移乗にふくまれないものはどれですか。

　（ただし、不適切な状況にないものとします。）

　1、体位交換の際に臀部を動かす行為

　2、車いすからいすへ、臀部を動かす行為

　 3、畳中心の生活で、いすの使用がない場合で、両手をついて腰を浮かせる行為

問題は以上です。